

「県立松戸向陽高等学校（福祉教養科）」

日 時: 令和7年11月26日（水）

参加委員: 貞廣委員、永沢委員
櫻井委員、芦澤委員



平成23年4月に、旧県立松戸秋山高等学校と旧県立松戸矢切高等学校が統合し、県立松戸向陽高等学校となりました。県内唯一の福祉に関する専門学科である「福祉教養科」が設置されており、介護福祉士や社会福祉士、保健師など、福祉のスペシャリストの養成を目指しています。また、「ふくしコンソーシアムちば（千葉県福祉関係高校人材育成支援チーム）」の事務局として、千葉県内の福祉コース・福祉系列設置高校とのネットワークを構築し、福祉に関する知識や技術の習得など福祉教育の拠点校となっています。生徒が授業や実習を通して学ぶ姿や学校の施設や設備のについて視察するとともに、現在抱える課題等について意見交換をしてきました。



社会福祉基礎の授業の様子を視察する委員



手浴実習の様子を視察する委員



手浴実習の様子を視察する永沢委員



校長と意見交換をする委員



実習に用いる施設・設備の説明を受ける委員